

**製品名: タウ (アセチル Lys686) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab06262**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	50-85kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MAPT
別名	MAPT; MAPTL; MTBT1; TAU; Microtubule-associated protein tau; Neurofibrillary tangle protein; Paired helical filament-tau; PHF-tau
遺伝子 ID	4137.0
SwissProt ID	P10636
免疫原	K686 のアセチル化部位の周囲にヒト Tau 由来の合成アセチルペプチド。

**背景**

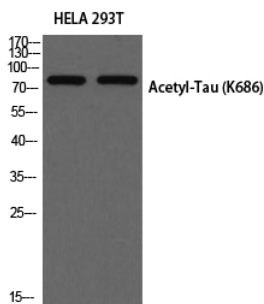
この遺伝子は微小管関連タンパク質タウ (MAPT) をコードしており、その転写産物は複雑かつ制御された選択的スプライシングを受

け、複数の mRNA 種を生成します。MAPT 転写産物は、神経細胞の成熟段階やニューロンの種類に応じて、神経系において異なる発現を示します。MAPT 遺伝子の変異は、アルツハイマー病、ピック病、前頭側頭型認知症、大脳皮質基底核変性症、進行性核上性麻痺など、いくつかの神経変性疾患と関連付けられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、代替製品：追加のアイソフォームが存在するようです。アイソフォームは、15 個のエクソンのうち最大 5 個の有無によって互いに異なります。

## 研究分野

MAPK\_ERK\_Growth;MAPK\_G\_Protein;アルツハイマー病;

## 画像データ



アセチルtau (K686) 抗体を用いた HELA 293T のウェスタンブロット解析。抗体は 1:500 に希釈し、二次抗体は 1:20000 に希釈した。